

goo+d ランキングによる予想！ 検索回数からみる 2019 年の新語・流行語大賞は「〇〇ペイ」

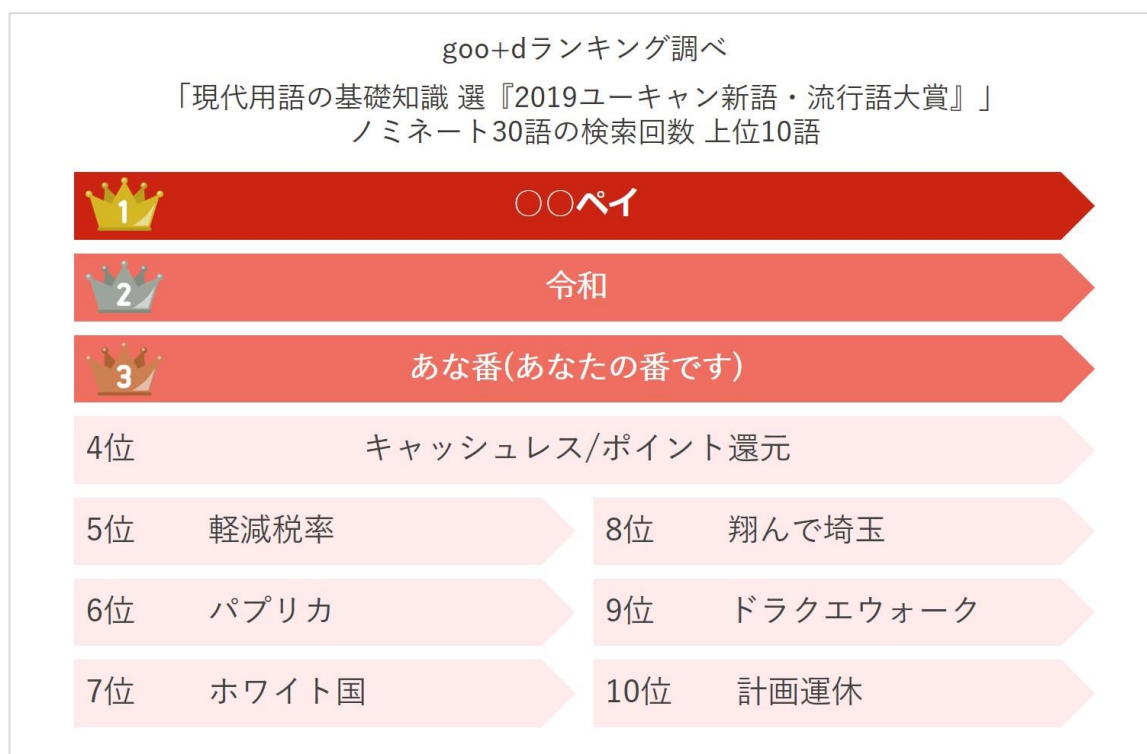
<https://ranking.goo.ne.jp/good/6232/>

NTTレゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：楠木 健、以下 NTTレゾナント)が運営する「goo+d ランキング(グッドランキング)」は、「goo」のアクセスログとNTTドコモが運営する「dメニュー」の公開データを用いて、ユーザーの興味・関心を分析しています。

今回は「goo」と「dメニュー」の検索ログ^(*)から、2019年の「現代用語の基礎知識 選『2019 ユーキャン新語・流行語大賞』」ノミネート30語の検索回数を比較し、新語・流行語大賞を予想しています。

1. 新語・流行語大賞は「〇〇ペイ」と予想(調査期間：2019年1月1日～10月31日)

「goo」の検索ログから、「現代用語の基礎知識 選『2019 ユーキャン新語・流行語大賞』」ノミネート30語の検索回数上位10語をランキング形式で発表します。ノミネート30語の中で最も検索されたワードが、「goo+d ランキング」編集部が予想する新語・流行語大賞になります。



「goo+d ランキング」編集部が予想する新語・流行語大賞は、「〇〇ペイ」(*2)です。「〇〇ペイ」は、スマートフォン決済の各種サービス名に採用されています。昨年から今年にかけて、大手企業によるスマートフォン決済サービス開始が続いたことや、10月の消費税率引き上げに伴うキャッシュレス・ポイント還元事業などもあり、2019年は特に注目を集めたキーワードです。加えて、2019年は「〇〇ペイ」系サービス各社の大規模なキャンペーンが開催され話題になったことから、情報収集のために検索されたと考えられます。その結果、ノミネート語全30語中、検索回数トップとなりました。

2位にランクインしたのは、「令和」です。「令和」は2019年5月1日から施行された新元号。2019年4月1日に発表されて以降、メディアでは「令和」の意味や出典などが取り上げられたほか、さまざまな出来事やイベントが「令和初の〇〇」と報じられることもありました。特に新元号発表のタイミングで日本中の関心を集め、検索するユーザーが多かったと考えられます。

3位は「あな番(あなたの番です)」。2019年4月から9月の2クールにわたって放送された、日本テレビの連続ドラマです。主人公たちが巻き込まれた「交換殺人ゲーム」の黒幕を突き止めようと、最新話が放送されるたび明らかになる事実をもとに、考察を広げる視聴者が続出。特に終盤にかけて衝撃の展開が続き、検索をするユーザーも増えたようです。

2. 「あな番(あなたの番です)」と併せて検索されたキーワード(調査期間：2019年4月7日～2019年9月15日)



「dメニュー」の検索ログをもとに、「あな番」「あなたの番です」と併せて検索されたキーワードを調査。上位10個のキーワードをランキング化したところ、1位は「最終回」となりました。併せて「ネタバレ・ネタバレ」や「犯人」、「黒幕」などがランクインしていることから、物語の真相が気になって検索していたユーザーが多いことがうかがえます。

さらに、2位には「考察」、5位には「予想」がランクイン。「あなたの番です」は登場人物に謎が多く、複雑な物語であったためか、他者の考察や予想を参考にしながら、ドラマを楽しんでいたユーザーもいたことが分かります。

3. 「goo+d ランキング」について(<https://ranking.goo.ne.jp/good/>)

「goo+d ランキング」は、「膨大なログデータから世の中を見ると、発見、驚き、笑いがみえてくる」を合言葉に、ユニークな切り口でユーザーインサイトを読み解く情報サイトです。「goo」が持っているアクセスログと「dメニュー」の公開データから、コンテンツごとのユーザーの関心を読み解き、世代や属性ごとに異なる新たなトレンドの発見を提供します。

【補足】

(*1) 検索ワードについては表記揺れを統一しています。「あなたの番です」「あな番」など。

(*2) 「〇〇ペイ」の検索数には、スマートフォン決済の各種サービス名が含まれています。

※記載されている会社名、サービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

本件に関する問い合わせ先

NTT レゾナント株式会社 広報担当 佐藤、前西 ☎ 03-6703-6250 pr@nttr.co.jp